



今月  
営  
ポイ

園芸  
ポイント

枝豆の播種後の管理と  
開花期以降の防除を徹底しましょう!



秋田地区営農センター 係長 三浦 雄輝

中耕作業

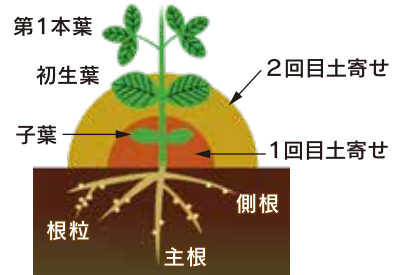
除草、倒伏防止、根張り促進のため、中耕作業を行ってください。

●土寄せの方法

【中生、中晩生、晩生】

1回目 本葉2~3葉(子葉が隠れる程度)

2回目 本葉5~7葉(初生葉が隠れる程度)



チェック①

開花期での中耕作業は、根が傷つき生育抑制や落花・落莢を招く恐れがあるため、作業が遅れないよう注意してください。

追肥

●葉面散布

チツソ入りの資材を活用し、生育を促進させます。  
※開花時はリン酸系を散布してください。

●生育が劣る場合

NK23やS646で追肥しましょう(チツソ成分で1~2kg/10a)。

極早生~中早生 開花1週間前

中生 本葉5~6枚時(2回目培土時)

チェック②

- 開花期以降の追肥は、食味が落ちるため控えましょう。
- 中晩生以降の品種はツルぼけしやすいため、追肥を控えてください。

病虫害防除

●茎疫病

圃場の停滞水によって、被害が拡大する恐れがあります。降雨で浸水したときは、排水を促進させ防除を徹底しましょう。

●べと病

20~22℃で湿度が高いと、発生しやすくなります。莢にも影響が及ぶため、開花期から数日後の防除を徹底することが重要です。

チェック③

- 開花期の判断  
1花でも咲いた株が全体の50%になった日

| 散布時期            | 薬剤名         | 使用時期   | 回数 | 希釈倍率・散布量                     | 適用病虫害              |
|-----------------|-------------|--------|----|------------------------------|--------------------|
| 開花期             | トレボン乳剤      | 収穫14日前 | 2  | 1,000~2,000倍<br>100~300ℓ/10a | ウコンノメイガ<br>ツメクサガ   |
|                 | ランマンフロアブル   | 収穫3日前  | 3  |                              | べと病<br>茎疫病         |
| 開花後<br>(状況に応じて) | スタークル顆粒水溶剤  | 収穫7日前  | 2  | 2,000~3,000倍<br>100~300ℓ/10a | カメムシ類<br>ダイズサヤタマバエ |
|                 | プレバソンフロアブル5 | 収穫3日前  | 3  | 4,000倍<br>100~300ℓ/10a       | ウコンノメイガ<br>マメシクイガ  |
|                 | フェスティバルC水和剤 | 収穫前日   |    |                              | べと病<br>葉焼病         |

交通事故にあったら

まずは怪我人の救護と安全確保  
JA共済事故受付センター(24時間・365日対応) 0120-258-931と警察にもご連絡ください